

「地方創生を全力でサポート」

「地域貢献」が財務局の使命

東北財務局は、東北6県における財務省の総合出先機関として、国の予算執行調査、災害時に国が負担する復旧事業費の決定、地方公共団体への財政融資、経済調査、国有財産の管理等の業務を行っているほか、金融庁から権限の委任を受けて、金融機関の検査・監督を行うなど、幅広い業務を担っています。

「地域貢献」は、東北財務局の使命の1つです。今年度から、地方公共団体で策定した地方創生の総合戦略を実行に移す段階に入りました。東北財務局では、各県に所在する財務事務所とともに、地方公共団体の地方創生の取組みを全力でサポートしていきたいと考えています。

「地域経済活性化フォーラム」の開催

人口減少や高齢化の波が押し寄せる中で、地方創生を成功させるためには、地域経済のメインプレーヤーとなる地方公共団体、中小事業者、金融機関などがネットワークを形成し、地域課題の解決に向けて連携して取り組んでいくことが重要と考えています。

このような認識の下、東北財務局では、地域のメインプレーヤー等が地域の課題を共有し、これらの解決のために連携する場

として「地域経済活性化フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、平成26年2月より東北地方各地で計12回開催してまいりました。

岩手県では、二戸市・軽米町・一戸町・九戸村にまたがる地域（以下、「カシオペア地域」）において、「カシオペア地域活性化フォーラム」を開催し、カシオペア地域の活性化に継続的に取り組んでいます。カシオペア地域の各市町村が抱える課題には、各市町村で共通する課題、或いは市町村の行政区域内で収まらない課題などもあることから、カシオペア地域で広域的に取り組むことが効果的であると考えています。

第1回は、本年3月24日、二戸市内で盛岡財務事務所、カシオペア地域の地方公共団体4団体や商工団体5団体、地域金融機関4機関、公的金融機関3機関等が参加して、カシオペア地域の現状や地域活性化に関する各機関の取組状況を紹介し、意見交換を行いました。第2回のフォーラムは、本年10月27日に開催し、この取組みに賛同する地域金融機関等3機関が新たに加わり、カシオペア地域での地域資源のブランド化等をテーマとして意見交換を行いました。この会合で、2つの作業部会の設置が決議され、各作業部会が特産物活用事業と

観光資源活用事業の具現化に向けて検討していくことになりました。

地域とともに歩む

このほかにも、東北財務局では様々な地域貢献の取組みを行っています。本年10月7日、東北財務局は宮城県柴田町と相互に連携し地域活性化や地域価値の向上を図ることを目的とした包括連携協定を締結しました。これは、東北財務局としては初めての取組みです。具体的な取組みとしては、柴田町が地方創生の主要なメニューの1つと位置付けている移住促進に向けて、金融面での課題について、柴田町や近隣の地方公共団体と金融機関等が検討するフォーラムを設ける予定です。

また、東北財務局は宮城県七ヶ宿町に設置されている総合戦略の推進等を評価・検討する委員会に参画し、地域の有識者と一緒になって待ったなしの課題に向き合っているところ です。

国と地方が一体となって地方創生に取り組むことが求められている中で、東北財務局ではこのような様々な取組みを継続、拡大していきたいと考えています。今後も地域との連携に努め、地域とともに歩む財務局として、より一層地域に貢献していきたいと考えています。



東北財務局長

中田 悟